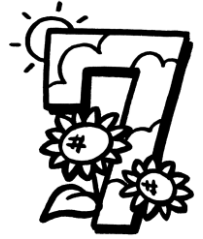


# 学校だより・あすなろ

校長 田崎俊一郎



## 気を引き締めて！

梅雨らしい天気が続いています。先週は雨もよく降りましたが、湿気の多さにとても困りました。校舎内も大変滑りやすくなっています。いつも以上に落ち着いた行動で、学校生活を過ごさせたいと考えています。

さて、夏休みを前にして、子どもたちは1学期のまとめをがんばっています。これから夏休みまでの2週間は、1学期の生活をふり返り、できることやこれからの課題をまとめるとても大切な時です。しかし、夏休みを前にしてか、それとも梅雨時期の晴れない天気のせい、子どもたちの落ち着かない面が見られ心配しています。特に、けんかやケガが多いです。もう一度、気持ちを引き締めて、学校生活を過ごせるように指導をしていきます。

落ち着いて過ごすために、夏休みまでの2週間、次の3つを徹底します。

### 1. あいさつ

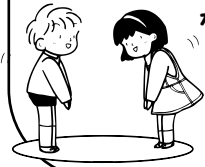
…あいさつはより良い人間関係をつくる第1歩です。しっかりとあいさつができるようにします。

### 2. 時間を守る。

…はじまり、おわりの時刻をしっかりと守ります。他の人の時間を奪わないよう、時間を守ります。

### 3. 整理整頓

…場の乱れは、心の乱れです。机上が整理できない人は頭の中も整理できないと言われます。整理整頓をがんばります。



整理整頓

## 梅雨時期こそ読書を！

毎日暑い日が続いています。雨が降らない晴れの日も、今は気温が高く熱中症が心配です。外でなかなか遊べない日にピッタリなのが読書です。

保護者のみなさんは最近、本を読まれましたか？最近では、本を読むのは専らスマートフォンを使われる方が多いかもしれませんが、調べてみると今でも年間7万冊の書籍が出版されているそうです。その中で、読んでみたい本と出合うことは、運命的なことかもしれません。

読書の効果はいろいろとあるそうですが、想像力が豊かになることもそのよさのひとつです。子どもたちの行動の中で、「ちょっと考えればわかるのに」と思われることはないでしょうか。「これをやったらどうなるのか？」と考える力が弱くなっていませんか。例えば、友達に対しても「これを言ったら嫌だろうな」「こうしたらきっと喜んでくれるだろうな。」と考えることも、ある意味では想像力です。本を通し、主人公になりきって考えたり、先の行動を予測したりすることはきっと子どもたちの考える力を高めると思います。これからも暑い日が続くようです。涼しい室内で、テレビを消して、親子で本に親しむのも素敵な夏の過ごし方になると思います。

